

インタビュー

協栄産業(株)
取締役 常務執行役員 事業戦略本部長

秋谷 昌弘 氏

商社の協栄産業(株) 東京
都渋谷区松濤2-1-20-1
4、
2111-3481-
としてサービスロボット
のソリューション事業に
取り組んでいる。商材の
拡充や人員の強化なども
積極的に進めており、物
流関連を中心に引き合い
も高まっている。取締役
常務執行役員で事業戦略
本部長の秋谷昌弘氏に話
を伺った。

秋谷 昌弘 氏
（茨城県つくば市）の追
従運搬ロボット「サウザ
ー」もラインアップして
いる。人の運搬作業を補
計・開発、クレジット・販
売・提案など、サービス
ロボットに関する総合的
なコーディネートを行え
る体制を敷いている。

——貴社のサービスロ
ボット事業について。
秋谷 当社では、以前
より産業用ロボットのシ
ステムインテグレーション
としてサービスロボット
のソリューション事業に
取り組んでいる。商材の
拡充や人員の強化なども
積極的に進めており、物
流関連を中心に引き合い
も高まっている。取締役
常務執行役員で事業戦略
本部長の秋谷昌弘氏に話
を伺った。

——貴社のサービスロ
ボット事業について。
秋谷 当社では、以前
より産業用ロボットのシ
ステムインテグレーション
としてサービスロボット
のソリューション事業に
取り組んでいる。商材の
拡充や人員の強化なども
積極的に進めており、物
流関連を中心に引き合い
も高まっている。取締役
常務執行役員で事業戦略
本部長の秋谷昌弘氏に話
を伺った。

サービスロボ事業の引き合い拡大

エレクトロニクス技術
商社の協栄産業(株) 東京
都渋谷区松濤2-1-20-1
4、
2111-3481-
としてサービスロボット
のソリューション事業に
取り組んでいる。商材の
拡充や人員の強化なども
積極的に進めており、物
流関連を中心に引き合い
も高まっている。取締役
常務執行役員で事業戦略
本部長の秋谷昌弘氏に話
を伺った。

——貴社のサービスロ
ボット事業について。
秋谷 当社では、以前
より産業用ロボットのシ
ステムインテグレーション
としてサービスロボット
のソリューション事業に
取り組んでいる。商材の
拡充や人員の強化なども
積極的に進めており、物
流関連を中心に引き合い
も高まっている。取締役
常務執行役員で事業戦略
本部長の秋谷昌弘氏に話
を伺った。

——貴社のサービスロ
ボット事業について。
秋谷 (株)ココロ 東京
都羽村市と共同開発し
た人体型案内ロボットシ
ステム、(株)レイトロン
(大阪市中央区)のコミ
ユニケーションロボット

——注力分野は。
秋谷 物流施設向けの
ロボットソリューション
を強化している。その一
環として1月にギークプ
ラス社と業務提携した。
中国・北京市に本社を置
く15年設立のロボットペ
ンチャー企業で、施設内
の商品棚を作業員のいる
場所まで運ぶ搬送ロボッ
ト「EVEシリーズ」を

——タウン」(千葉県印西
市)にて、ギークプラス
ロボットソリューション
を強化している。その一
環として1月にギークプ
ラス社と業務提携した。
中国・北京市に本社を置
く15年設立のロボットペ
ンチャー企業で、施設内
の商品棚を作業員のいる
場所まで運ぶ搬送ロボッ
ト「EVEシリーズ」を

——タウン」(千葉県印西
市)にて、ギークプラス
ロボットソリューション
を強化している。その一
環として1月にギークプ
ラス社と業務提携した。
中国・北京市に本社を置
く15年設立のロボットペ
ンチャー企業で、施設内
の商品棚を作業員のいる
場所まで運ぶ搬送ロボッ
ト「EVEシリーズ」を

——タウン」(千葉県印西
市)にて、ギークプラス
ロボットソリューション
を強化している。その一
環として1月にギークプ
ラス社と業務提携した。
中国・北京市に本社を置
く15年設立のロボットペ
ンチャー企業で、施設内
の商品棚を作業員のいる
場所まで運ぶ搬送ロボッ
ト「EVEシリーズ」を

——タウン」(千葉県印西
市)にて、ギークプラス
ロボットソリューション
を強化している。その一
環として1月にギークプ
ラス社と業務提携した。
中国・北京市に本社を置
く15年設立のロボットペ
ンチャー企業で、施設内
の商品棚を作業員のいる
場所まで運ぶ搬送ロボッ
ト「EVEシリーズ」を

スロボットのソリューシ
ョン構築に必要な商材や
要素技術を取り揃え、当
社の取り組みを周知する
期間であった。その成果
として現在、物流関連を
中心に幅広いお話をいた
だいており、18年度は実
導入などを含めてそれぞ
れの案件を具体化させて
いきたい。そして19年度
にはサービスロボットや
搬送ロボットを中心とし
た新規事業で売上高16億
円を目指していく。

このロボットソリュ
ーション事業は社内での期
待度も高まっており、今
後はさらに商材の開拓を
進めていくとともに、I
CTや人工知能技術との
融合なども加速させ、從
来のエレクトロニクス商
社のビジネスに加えて、從
事のICT技術で未来を創る
新しい事業として確立さ
せていただきたい。

物流向けのソリューション強化

(聞き手・浮島哲志記者)



——開発面の取り組み
も進めている。

秋谷 当社ではロボッ
トの販売だけでなく、ロ
ボットに当社が開発した
ソフトウェアを組み込ん

——開発面の取り組み
も進めている。

秋谷 17年度はサービ
ス

——今後の方針につい
て。

秋谷 17年度はサービ
ス